

保健だより



♪ さあ、2023年を元気にスタートしましょう ♪



13日間の冬休みを終え、いよいよ“3学期”がスタートしました。与えられた時間を有効に使い、リラックス・リフレッシュ・リセットできましたか？ 3年生はこれからが受験本番、1・2年生は学年の総まとめの時期です。体調を整えて、万全の状態でもりきりましょう。

☆気を緩めずに、しっかり感染症対策を実践しましょう☆

第8波の真っ只中で冬休みを迎えホッと一息。けれども年末年始は人の移動が多く、感染リスクも高かったはず。今、体調はいかがですか？ 学校という集団生活の場は、気を付けていても感染が広まりやすい環境であることを再認識しましょう。ましてや太女生は睡眠不足で疲れ気味。ウイルスに負けないよう、しっかり気を引き締めて感染症対策を実践していきましょう。

- ①**体調が悪い時は休む**：本人はもちろん、家族に発熱等のかぜ症状がある時は登校できません。
- ②**毎朝の検温と健康調査**：登校前に検温し早めに入力を。検温忘れの人は、昇降口で必ず!!
- ③**マスクの着用**：飛沫感染の予防に効果があります。予備も用意しておきましょう。
- ④**手洗い・うがい**：接触感染の予防に効果があります。こまめに手を洗いましょう。
- ⑤**消毒**：各所に設置されている手指消毒用アルコールを有効に活用してください。
- ⑥**食事のマナー**：最も感染リスクが高い場面です。周囲に配慮しましょう。
- ⑦**換気への協力**：換気の徹底に伴い、校内での防寒着の着用が認められています。
- ⑧**密を避ける**：人と十分な距離をとりましょう（2m…最低でも1mの距離を）。

学校で発熱等のかぜ症状が見られた場合には、基本的には「早退」となります。場合によっては公共機関を利用せずに保護者の迎えをお願いすることもありますので、その場合の連絡の取り方を確認しておいてください。



☆「インフルエンザ」も流行っています☆

今シーズンは3年ぶりにインフルエンザが流行しています。本校でも12月に最初の感染報告がありました。インフルエンザウイルスにも、うがいや手洗い、アルコール消毒そしてマスクが有効です。新型コロナウイルス感染症とインフルエンザ…同時流行で来るなら…私たちも負けずに

「同時ブロック!!」



☆インフルエンザと診断された際の対応

インフルエンザによる出席停止手続きについては、今年度も令和2年度からの特別な措置が継続され“インフルエンザにかかった生徒が再登校する際に医師による治癒証明書は必要なく保護者の記入による「療養報告書」で対応する”ことになりました。

～具体的な手順～

- ①受診時に、医師に「発症日」と「登校可能予定日」を確認する。
- ②学校に連絡し、「診断名（インフルエンザ〇〇型）」「発症日」を伝える。
- ③「インフルエンザにおける療養報告書（※）」に医師と確認した「発症日」を記入する。
- ④療養しながら検温を定期的に行い、「解熱した日」を確認して「インフルエンザにおける療養報告書」に記録する。
- ⑤登校が可能となる2つの基準を両方とも満たしているかを確認する。
＜基準1＞医師と確認した「発症日（発熱等の症状が出た日）」を〇日とし、翌日から数えて5日を経過している。
＜基準2＞「解熱した日」を〇日とし、翌日から数えて2日を経過している。
- ⑥-a：回復し、上記の基準を満たしたら「インフルエンザにおける療養報告書」を持って登校し、担任に提出する。
- ⑥-b：②で学校に連絡した「登校可能予定日」に登校できない場合は、その旨を学校に連絡する。
→登校が可能になったら、⑥-aのとおり。

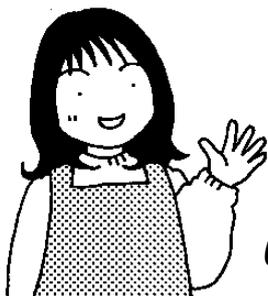
※「インフルエンザにおける療養報告書」・・・R4.11.1 に、一斉メールと共に配布した“保存版”の用紙。コピーして利用してください。太女のHPからもダウンロードできます。

※※医師の診断により、発症から5日を経過せずに登校が可能になった場合は、従来どおり医師の記入した「治癒証明書」が必要になりますので注意してください。

冬休み中、大きな病気やケガ・

交通事故などはありませんでしたか？

上記に該当する場合は、必ず担任の先生に申し出てください。また、**学校管理下においてケガなどを負った場合**は、日本スポーツ振興センターの災害共済給付金制度が適用されますので、保健室まで書類を取りに来てください。**すでに災害共済給付金の請求手続きを行っている人**は、休業中に医療機関で書いてもらった用紙を早めに保健室に提出してください。



健康診断後の受診は済みましたか？



休み期間中に治療を終えた人は、治療済み用紙を担任に提出してください。
また、用紙は年度末まで受け付けていますので、受診・治療が終わり次第報告してください。来年度まで持ち越さないようにしましょう。